

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県庁記者クラブ
山形県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野県政記者クラブ
福井県政記者クラブ
高山記者クラブ
長岡市政記者会
上越記者クラブ

記者発表資料

平成 1 3 年 度 事業計画について

問い合わせ先

北陸地方整備局：電話	0 2 5 - 2 6 6 - 1 1 7 1 (代表)
総括	企画部 企画課長 <small>ひがし</small> 東出 (内線 3 1 5 1)
都市住宅関係	建政部 都市・住宅整備課長 <small>かたやま</small> 片山 (内線 6 1 6 1)
河川関係 (直轄)	河川部 河川計画課長 <small>なかひろ</small> 中平 (内線 3 6 1 1)
(補助)	地域河川課長 <small>ふじた</small> 藤田 (内線 3 8 1 1)
道路関係 (直轄)	道路部 道路計画課長 <small>よしだ</small> 吉田 (内線 4 2 1 1)
(補助)	地域道路課長 <small>たなか</small> 田中 (内線 4 6 1 1)
港湾空港関係	港湾空港部 港湾計画課長 <small>ひがし</small> 東島 (内線 6 0 1 5 0)
官庁営繕関係	営繕部 計画課長 <small>よしの</small> 吉野 (内線 5 1 5 1)

1 - 1 社会資本整備の基本方針

北陸地方整備局は、安全で活力に満ちた美しい北陸地域を創造していくために、その基盤となる質の高い社会資本整備を推進します。地域づくりは、「安全・安心」「活力」「美しさ・ゆとり」の3点を基本方針とし、整備の推進にあたっては「国土マネジメント（整備・利用・保全）」への転換を図ります。

（1）安全・安心な地域づくり （災害対策の推進）

国民が安心して生活できることが基本であり、北陸地域の厳しい地形、地質、気象などをふまえて、河川、砂防、海岸などの国土保全事業、道路防災対策、港湾空港防災対策等を実施します。また、防災拠点の整備や防災ネットワークの構築を図ります。

（2）広域的連携交流・活力ある地域づくり （外との交流・内なる連携の推進）

地域間の広域的な交流・連携や国際交流の拠点づくりなど、地域経済活力を支援するための交通基盤や国際化に必要な社会資本の整備に努めます。

（3）美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づくり （暮らしやすい住環境の整備）

豊かで美しい北陸の自然や歴史・文化と調和できる社会資本施設の整備を推進し、地域のシンボルや文化の醸成に役立てると共に、環境教育の支援も行います。

1 - 2 仕事の進め方の改善

【基本的考え方】

北陸地方整備局は、統合のメリットを活かし、国民の視点に立って、より質の高い行政サービスを、より低コストで、より早く提供することを目指して、国民に開かれた行政運営を図ります。

(1) 総合性の重視

縦割りを廃し、総合性を発揮して、より高い行政サービスの提供に努めます。

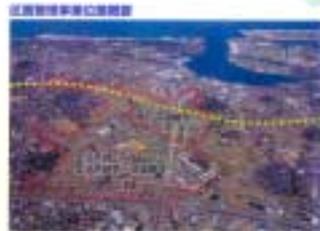
- ・全国計画から地方計画、都市計画まで体系化し、都市と地方を通じた安全でバランスのとれた国土の適正な整備、管理の戦略的展開
- ・陸・海・空にわたりハード・ソフトが一体となった総合的な交通体系の整備の強力な推進など、ハード・ソフト一体となった総合的な施策の展開
- ・事業間の連携などによる社会資本の総合的な整備の推進を基本として総合的な施策展開を図ります。

現在は、例えば次のような取り組みを進めており、今後ともさらに推進していきます。



金沢の新たな都市デザインを創る

従来の中心部で「盛り」の創り方から周辺部までを視野に入れ、土地の活用促進により都市中心部に新しい公共施設整備や集積、道路事業との連携を図り発展を促しています。
 都市内陸部や高層土地区画整理事業、道路事業への活用、民間事業者と協働して道路整備の促進、道路沿線の付随的な活用による内陸部集積などが期待されます。



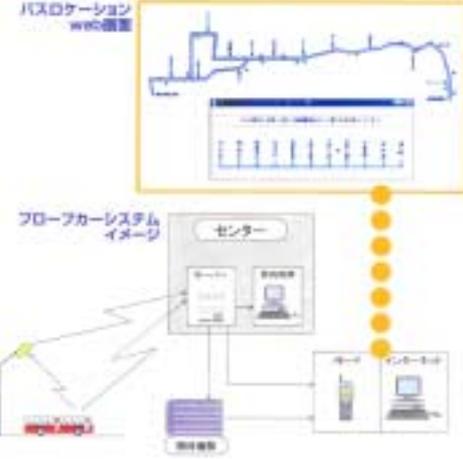
- 効果**
- ◆都市の活性化
 - 新たな都市形成
 - 創発的な付随効果発生と経済ある活性化
 - ◆交通の円滑化
 - 渋滞対策（道路の号別交差の立掃化）
 - 沿河内環状道路（海部料道）整備
 - ◆工事発生土の有効利用（コスト削減）
 - 沿河内陸部高層土地区画整理事業、道路事業への活用

連携で広がる快適な交通アクセス

都市内陸部の路線バスや高速バスは数少ない例外、陸部によりバスの運行が減少し、利用者のデメリットになっています。現在、都市内において稼働しているバスロケーションシステムでは、バス停でしか確認できなかったバス位置も、インターネットや携帯電話で全体の運行状況を把握できるようにし、利用者の利便性の向上を図っています。今後、高速バスの運行一帯内においても取り組む予定です。



- 効果**
- ◆バス利用者の利便性向上
 - ◆運行管理の効率化
 - ◆交通渋滞の把握による道路整備の効率化



(2) 住民に開かれた行政運営

住民の意識・価値観は経済的豊かさとともに、環境や文化・生きがいといった精神的豊かさを求める方向へと大きく変化し、社会資本整備に対してもニーズは多様化してきています。また、インターネットに代表されるような情報通信技術の進展、住民の学習意欲の高まりなどに伴い、情報に対する住民の意識も変化してきています。

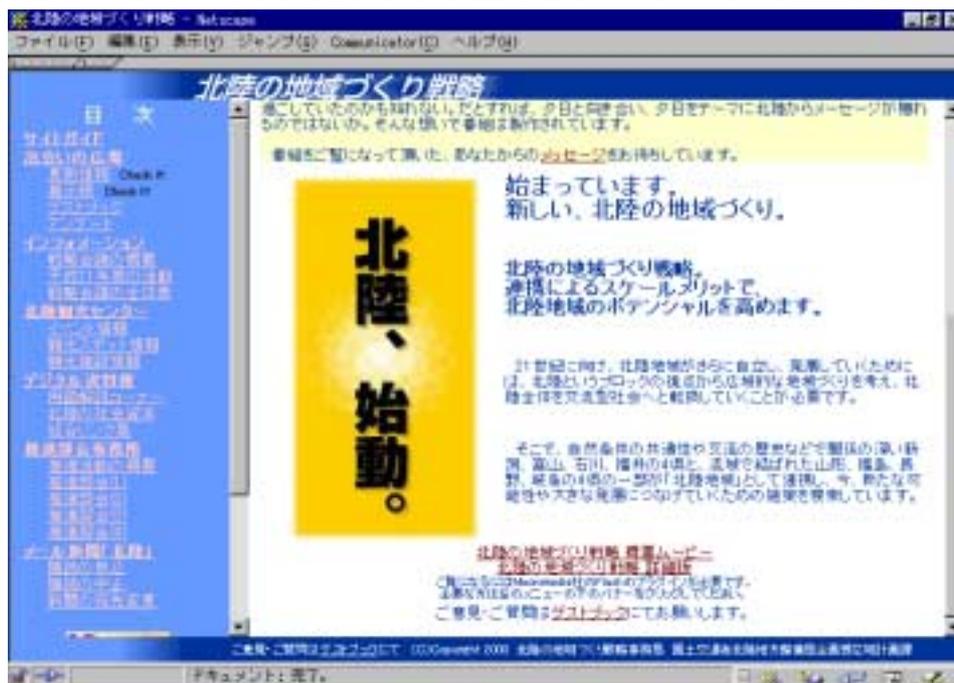
このようなことから、住民に、地域づくりや社会資本整備についてより一層理解を深めていただき、それに関する住民の多様なニーズを把握することが必要となっています。

そのため、これまでの取り組みや情報提供方法に改善を加え、地域づくりや社会資本整備に関する情報をより多くの住民に伝えられるよう工夫するとともに、地域とのコミュニケーションに努め、住民に親しまれる社会資本整備を行っていきたいと考えています。

地域への情報提供の推進

北陸地域の脆弱な地形・地質条件や様々な社会経済の変化を踏まえ、社会資本整備の役割、社会資本整備に関する情報、今後の北陸の地域づくりに関する方針などを明確にし、様々な情報伝達手段を活用し広く発信していきます。

北陸の地域づくりに関する取り組みをホームページで情報発信



情報をわかりやすく伝える方法の改善

提供する情報の作成にあたっては、専門用語を避け、図表、模型、CG、パースなどを活用するのをはじめ、さらに様々な工夫を加えてわかりやすいものとしていきます。

地域住民への模型を用いた説明（横川ダム建設事業計画説明）



地域とのコミュニケーションの推進

様々な機会を通じて住民の声を十分に聞きながら対話するなど、地域とのコミュニケーションを行い、住民の多様な価値・ニーズを把握していきます。

地域住民との対話による道づくり（一般国道8号加賀道路整備計画検討）



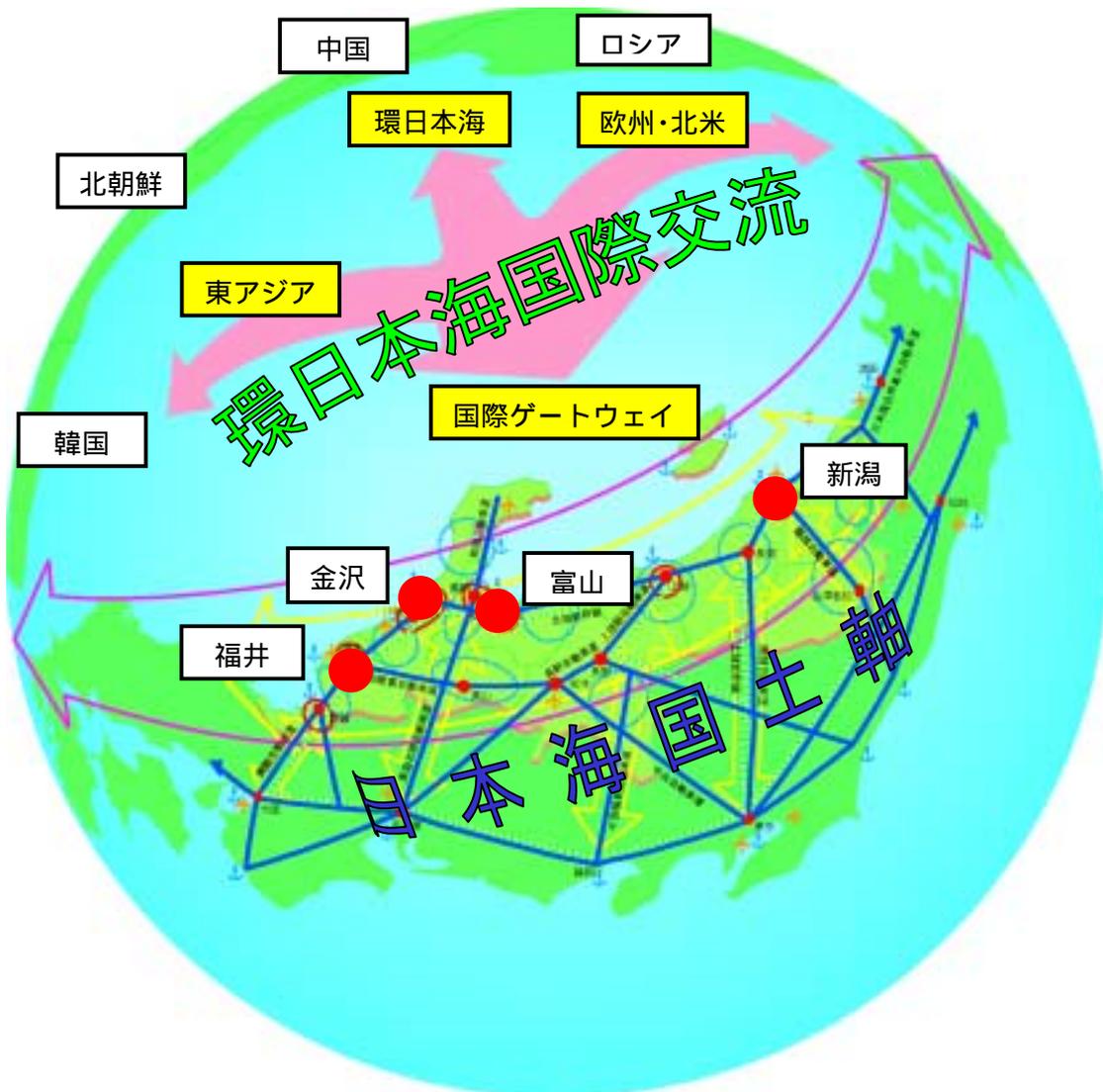
1 - 3 地域づくりの基本方針の推進

北陸地域の目指すべき将来像

災害対策の推進

外との交流・内なる連携の推進

暮らしやすい住環境の整備



(1) 安全・安心な地域づくり

(災害対策の推進)

住民の皆さんが安全・安心して暮らせる地域を創るために、災害対策を推進します。

【完成事業】

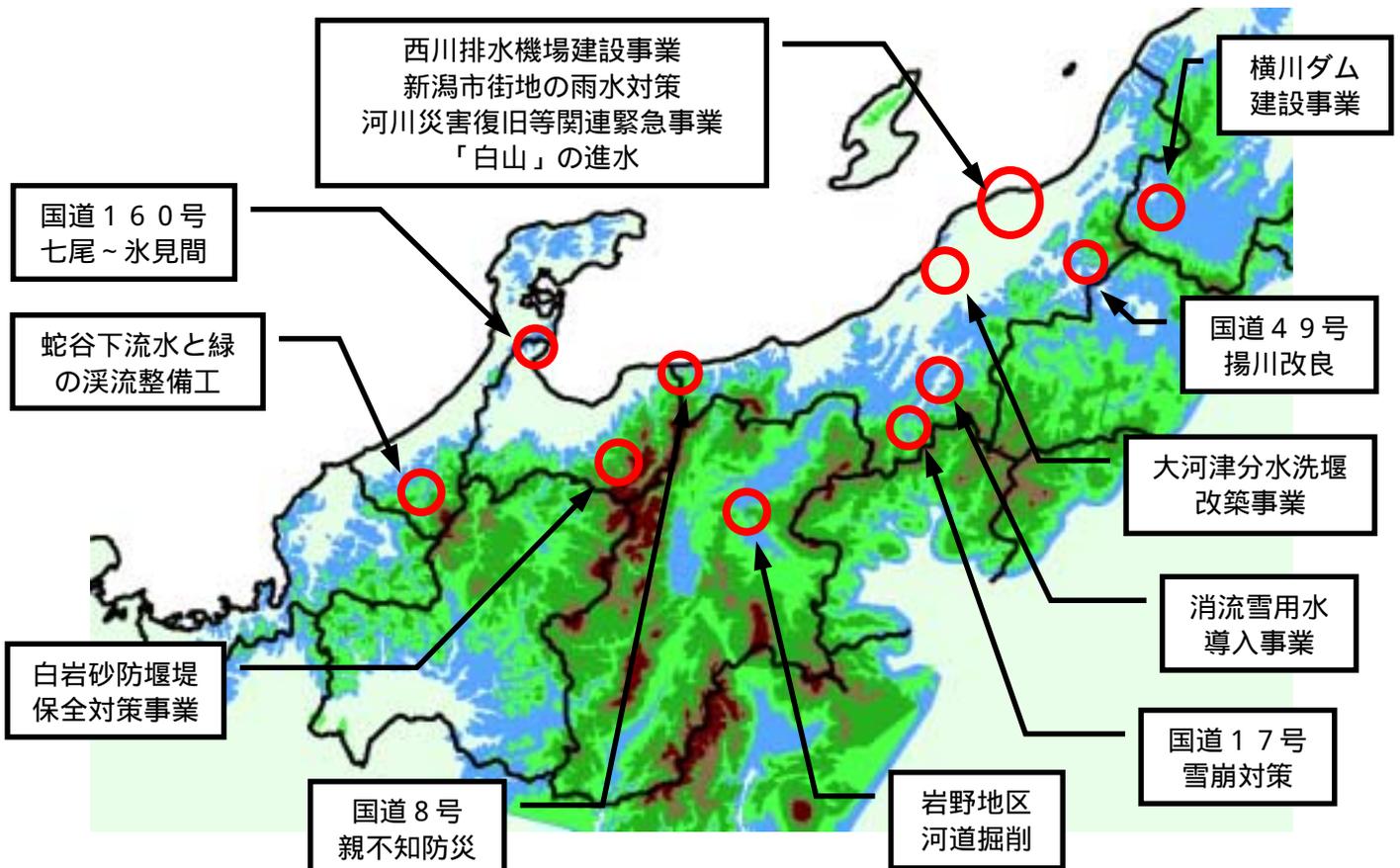
- 新潟平野を水害から守る大河津分水洗堰の改築（新潟県）P3-1
- 土砂災害から地域を守る蛇谷下流水と緑の溪流整備工（石川県）P3-11
- 水害を防ぐ岩野地区河道掘削（長野県）P3-16

【新規事業】

- 豪雪地帯での浸水被害を防ぐ消流雪用水導入事業（新潟県）P3-1 ヒックス
- 小阿賀野川・能代川での河川災害復旧等関連緊急事業【連携】（新潟県）P1-8

【災害の防止】

- 新潟市でのH10.8.4水害を二度と起こさないために、西川排水機場の整備や市街地の雨水対策【連携】（新潟県）P1-9
- 地域の「生命線道路」確保を目指して、国道8号親不知防災、国道49号揚川改良、国道160号七尾～氷見間の防災事業推進（新潟・富山・石川県）P3-2,7
- 冬季の安全円滑な交通確保を目指して、国道17号雪崩対策（スノーシェッド）事業の推進（新潟県）P3-2 ヒックス
- 大規模油流出事故にも対応した大型浚渫兼油回収船「白山」の進水（新潟県）...P1-10
- 富山平野を土砂災害から守る白岩砂防堰堤の保全対策の推進（富山県）P3-6
- 横川ダム建設事業の推進（山形県）P3-15



河川災害復旧等関連緊急事業

小阿賀野川・能代川(信濃川水系)の
再度災害防止対策

平成12年7月15～16日の梅雨前線により、村松観測所では総雨量182mm(時間最大59mm)という記録的な豪雨となり、能代川の上流部で越水による周辺人家への床上、床下の浸水により甚大な被害が発生しました。

このため、平成16年度完成を目標に河川災害復旧等関連緊急事業により築堤、河道掘削を行い周辺人家等への床上、床下浸水の被害を低減します。

能代川イメージ図



○平成12年7月15～16日 梅雨前線豪雨による能代川流域浸水被害状況

被災市町村名	浸水面積(ha)			床上浸水			床下浸水		
	宅地	農地	計	住家	事業所等	計	住家	事業所等	計
五泉市・村松町	230	745	975	66	106	172	487	48	535

全体事業費	直轄	7.2億円	H12～H15 L= 120m
	補助	264.0億円	H12～H16 L=18,560m
H12	直轄	1.2億円	用地、補償
	補助	30.0億円	築堤、掘削他
H13	直轄	1.7億円	築堤
	補助	60.0億円	築堤、掘削、道路橋 6橋他

○被災状況写真(五泉市町屋地先)



河川災害復旧等関連緊急事業とは、激甚な災害が発生した上流部での災害復旧等の事業に関連し、下流部での流量増加への対応が必要な区域について、河川の改良に関する事業を緊急に実施することにより、再度災害の防止を図ることを目的とした事業です。

○新潟県新潟市
西川下流域総合的浸水対策事業

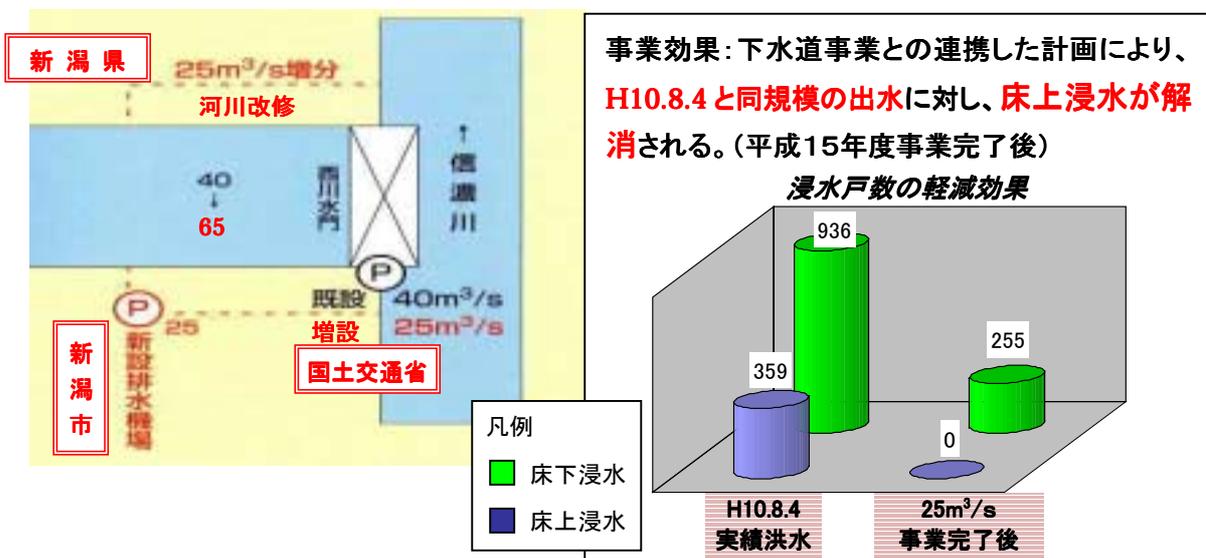
【連携事業(国・県・市)】

新潟気象台観測史上最大の時間雨量であった、平成10年8月4日出水対応(床上浸水の解消)として、国土交通省・新潟県の河川事業と新潟市の下水道事業の連携により、平成15年度の完成を目指し事業を実施しています。

国土交通省:排水能力の向上(現況40m³/sを25m³/s増強)

新潟県:河道改修(堤防嵩上げ)

新潟市:下水ポンプ新設、雨水バイパス管整備(25m³/s)



大型浚渫兼油回収船「白山」の進水

大規模油流出事故発生時において、海域と沿岸域の環境保全を図るため、早期に対応が可能な大型浚渫兼油回収船を全国で3隻体制（現在は2隻体制）とし、2002年までに、出勤から概ね48時間で全国をカバーできる体制を整備しています。

平成11年度に設計に着手し、今年8月29日に進水式を予定しています。

平成14年8月には新潟港に配備され運航を開始する計画です。

船名は、多くの応募の中から選考の結果「白山」に決定しました。



図に示す円弧は、海上静穏時に各船最大速力での到達範囲を示す。



油流出の回収作業を行うドラッグ浚渫兼油回収船イメージ

(2) 広域的連携交流・活力ある地域づくり (外との交流・内なる連携の推進)

日本海国土軸、日本海国際交流の中核圏域としてさらなる発展に向け、東京・名古屋・大阪という三大都市圏との連携を強化し、国際交流のゲートウェイの機能を強化するため、高規格幹線道路、地域高規格道路、港湾などの整備を推進します。

【完成事業】

渋滞解消のための国道 1 1 6 号有明大橋東詰交差点改良 (新潟県)P3-2
地域を結ぶ国道 3 5 2 号中永バイパス (新潟県)P3-3
交通安全・渋滞解消のための国道 8 号新屋交差点改良 (富山県)P3-7
地域を結ぶ国道 1 5 9 号鹿島バイパス (石川県)P3-11
冬期交通の安全確保のための国道 2 4 9 号小牧拡幅 (石川県)P3-12

【部分完成事業】

主要渋滞ポイントである国道 4 9 号亀田バイパス鷺ノ子交差点立体化 (新潟県)	P3-2
主要渋滞ポイントである国道 1 8 号上新バイパス三田交差点立体化 (新潟県)	...P3-2
地域を結ぶ 8 号国道入善黒部バイパス (富山県)P3-7
交流を拡大する主要地方道黒部朝日公園線 (富山県)P3-8
金沢外環状道路の整備の推進【連携】(石川県)P1-13,3-11

ピックアップ

【新規事業】

新潟市東部地域の交通混雑の解消と新潟空港、新潟西港、新潟東港と新潟市中心市街地の連携を強化する国道 1 1 3 号松浜橋上流橋【連携】(新潟県)P1-14
新潟港の増大する貨物に対応する多目的国際ターミナル (新潟県)P1-15
地域の活性化を支援する国道 3 0 4 号高窪バイパス (富山県)P3-7
物流の効率化を支援する国道 4 1 5 号富山東バイパス (富山県)P3-7
集中交通の解消とアクセス機能を強化する主要地方道高岡環状線 (富山県)P3-8
地域の活性化を支援する国道 3 0 4 号東原バイパス (石川県)P3-12

ピックアップ

ピックアップ

【2002年FIFAワールドカップに向けての連携した支援事業】

万代橋下流橋 (柳都大橋) を平成 1 4 年度までに供用 (新潟県)P1-16,17
新潟西港みなとトンネルを平成 1 4 年度までに供用 (新潟県)P1-16,18
4 9 号亀田バイパス、県道曾野木一日市線、主要地方道新潟村松三川線・新潟亀田内野線、市道弁天線などのアクセス道路の整備 (新潟県)P1-16,3-2

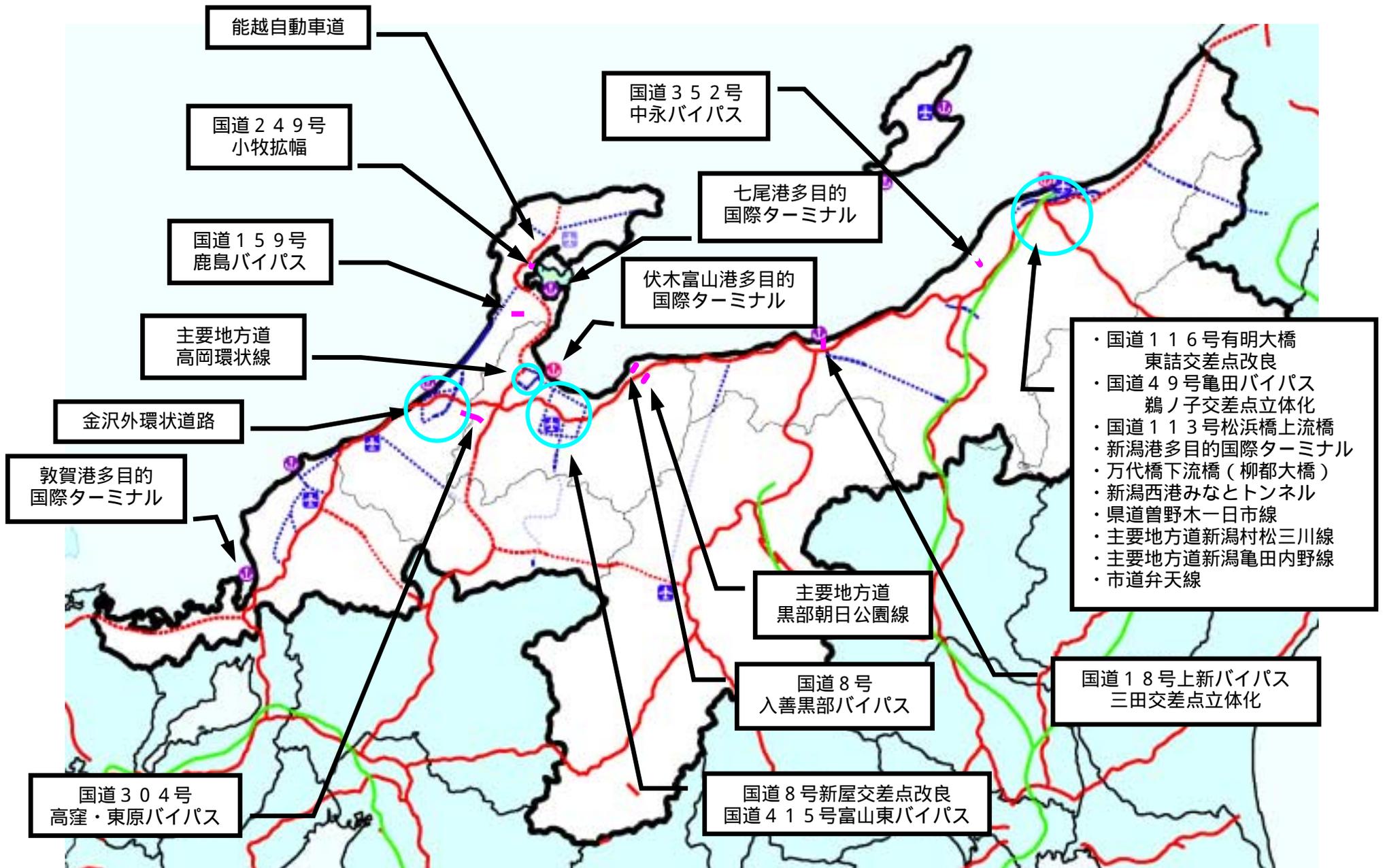
ピックアップ

ピックアップ

ピックアップ

【環日本海大交流時代のゲートウェイ機能の強化】

能越自動車道の整備の推進【連携】(富山・石川県)P3-6
伏木富山港多目的国際ターミナルを平成 1 5 年度までに供用 (富山県)P3-8
七尾港多目的国際ターミナル及び金沢港航路の整備 (石川県)P3-13
敦賀港多目的国際ターミナルの整備 (福井県)P3-17



【連携事業（国・県・市）】

石川県金沢外環状道路

【道路事業（直轄、補助）、街路事業（補助）、土地区画整理事業（補助）】

城下町金沢をやさしく囲む外環状道路の整備

城下町特有の、都心部から放射状に伸びる道路網に起因する都心部の交通渋滞を解消するため、都心部を内、中、外と三重に取り囲む環状道路の整備を推進します。

国、県、市は、道路事業、街路事業及び土地区画整理事業の連携をとって、外環状線の整備を進めています。

(1)外環状線（延長約45km）

- ・市街地の外郭をループし、地域高規格道路として規格の高い道路の整備を進めています。
- ・山側幹線のうち金沢東部環状道路は平成13年度一部供用予定です。

(2)関連事業（事業主体）

道路事業

- ・一般国道8号金沢東部環状道路（直轄、北陸地方整備局）
- ・一般国道305号（補助 石川県）
- ・主要地方道松任宇ノ気線（補助 石川県）
- ・一般県道三日市松任線（単独 石川県）
- ・市道赤土観音堂線（補助 金沢市）

街路事業

- ・都市計画道路鈴見新庄線（補助 石川県、金沢市）
- ・都市計画道路福久福増線（単独 石川県
補助 金沢市）

区画整理事業

- ・金沢西部第二（補助 石川県）
- ・鞍月（補助 土地区画整理組合）
- ・安原中央（ " ）
- ・田上第五（ " ）
- ・田上本町（ " ）
- ・大桑第三（ " ）
- ・野田（ " ）



海側幹線完成イメージ



松浜橋上流橋の新規着手

新潟市東部地域は、国際空港、特定重要港湾、高速道路ICなど交通拠点の集積が進んでいるものの、それらを有機的に結ぶ道路ネットワークが、阿賀野川断面における交通処理能力の不足から一般国道7号新新バイパスをはじめとして慢性的な渋滞が発生しております。

このような状況に対し、松浜橋上流橋は一般国道7号をはじめ113号など、新潟市東部地域の交通混雑の解消を図るとともに、主要幹線である一般国道7号を補完し新潟空港、新潟西港および新潟東港と新潟中心市街地との連携を強化することを目的とした、新潟県新潟市津島屋から新潟市名目所に至る、延長約3.1kmの事業です。

平成13年度より直轄権限代行による新規事業箇所として、都市計画手続きを進めるとともに、測量及び設計等を推進する予定です。



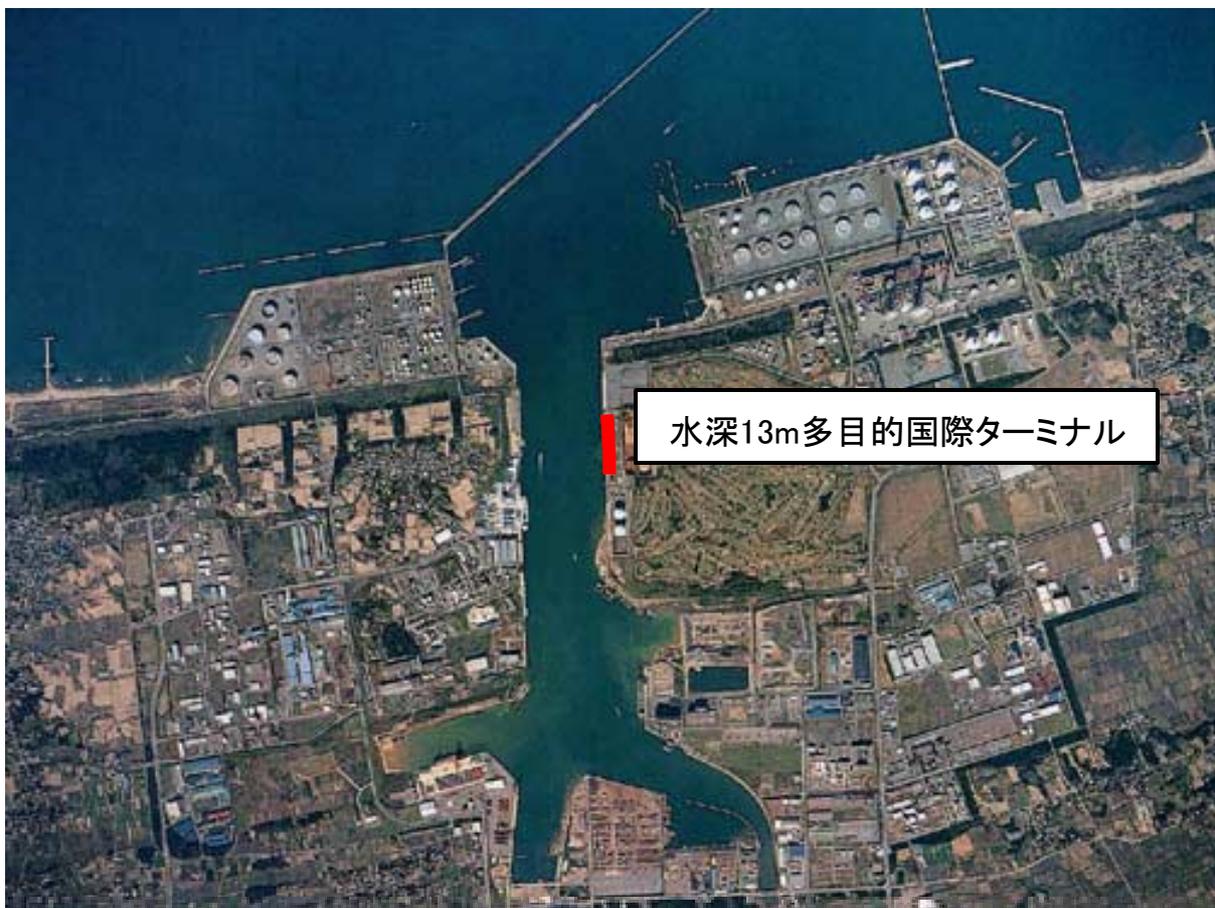
【新規事業】

新潟港の増大する貨物に対応した多目的国際ターミナルの整備に着手します

新潟港東港地区において、今後の増大貨物（チップ等）に対応するため、新規岸壁の整備に着手します。

岸壁の建設により、岸壁不足による船舶の沖待ちの解消、さらには周辺アクセス道路整備と連携することで、効率的な荷役が可能となり、物流コストの削減が図られます。

本年度は施設の設計を行い、平成16年の供用開始を目指します。



【連携事業（国・県・市）】

2002年サッカーワールドカップに向けての公園、道路、街路の整備

2002年に開催されるサッカーワールドカップに向けて、県営公園やアクセス道路の整備を推進します。

県立鳥屋野潟公園は、県都新潟市の貴重な自然である鳥屋野潟周辺を、急激な都市化から守り、より広く県民に親しんでもらうために、県で最初の広域公園として「森と緑」をテーマに整備が進められています。

公園の整備を行っている総合スポーツゾーンは、国際スポーツ交流の拠点として、また、2002年サッカーワールドカップ開催に向けた「総合スタジアム」として整備が進められています。

また、会場への主要なアクセスとなる都市計画道路弁天線は、新潟駅南口と北陸自動車道新潟亀田ICを結び、ワールドカップ開催までに暫定4車線供用をめざして整備するなど、関連した道路整備を推進します。

アクセス道路の整備

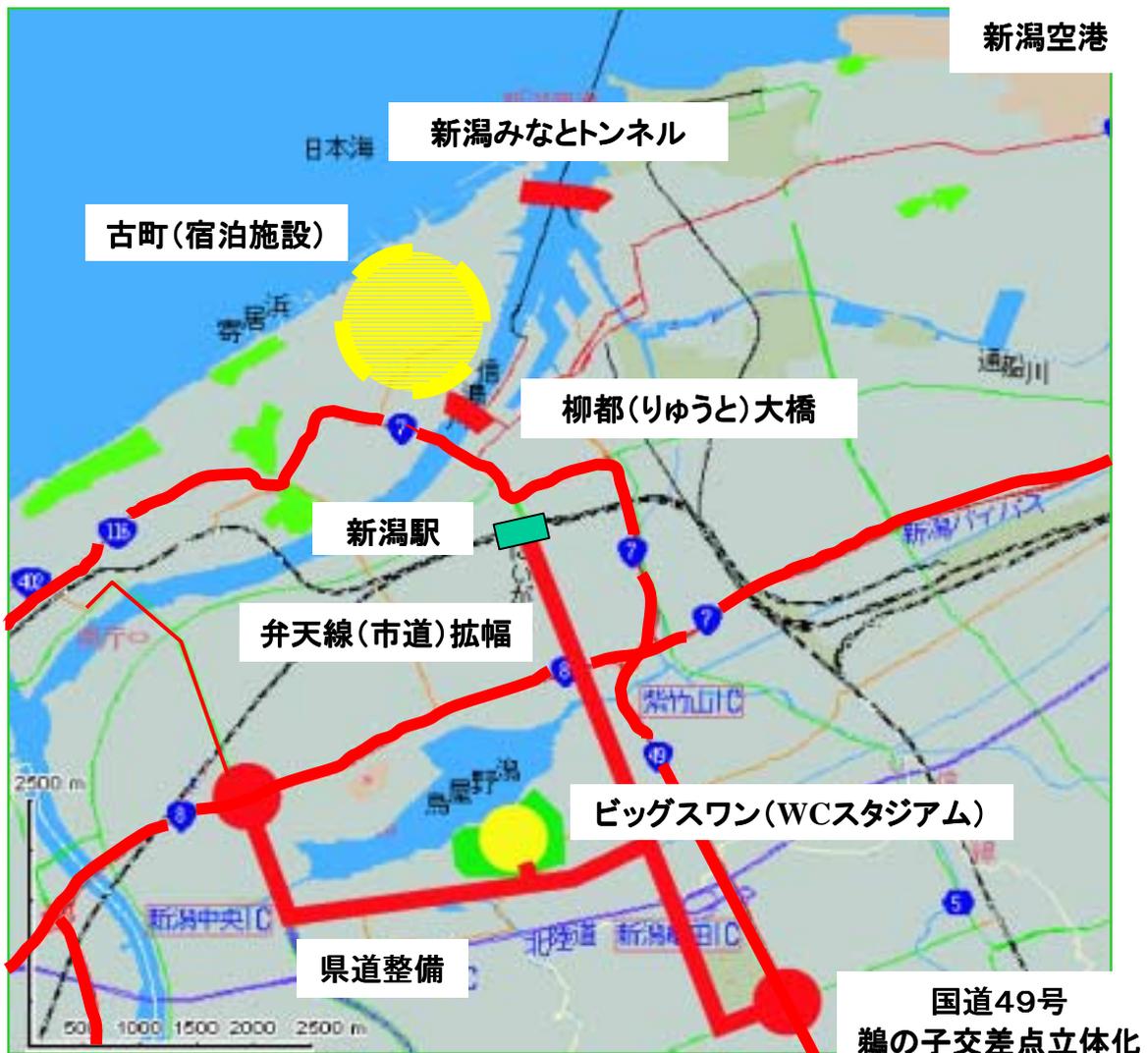
一般国道7号柳都大橋（万代橋下流橋）（直轄 道路事業）

新潟みなとトンネル（直轄 港湾事業）

一般国道49号亀田バイパス（直轄 道路事業）

主要地方道新潟亀田内野線（補助 道路事業、住宅宅地関連公共施設整備促進事業）

市道弁天線（補助 道路事業、街路事業、住宅宅地関連公共施設整備促進事業）



【ワールドカップに向けての連携した支援】

柳都大橋の工事推進

平成13年度は、柳都大橋の上部工事を推進し、柳都大橋を含む秣川岸IC～万代島IC間の延長約0.8kmについて、平成14年度の早期供用を目指します。

なお、「柳都大橋」の名称は、平成12年度に行った名称募集により決定したもので、全国より約12,000通もの応募がありました。

工事中の柳都大橋



イメージ図 左岸より全景



【ワールドカップに向けての連携した支援】

港湾物流効率化と市街地の渋滞解消を図る幹線臨港道路の整備

新潟みなとトンネルは、港湾交通の円滑な処理と新潟市山の下地区と入船地区を結び市街地の渋滞の解消を図ります。

また、2002年6月のワールドカップ開催に向け、柳都大橋の供用とあわせて一部区間（トンネル部）の供用を目指し整備を推進します。

臨港道路入船線(港口部ルート)平面図



3) 美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づくり (暮らしやすい住環境の整備)

地域の歴史・履歴を尊重し、シンボルや文化の醸成に役立ち、住民の皆さんが暮らしやすい住環境の整備を進めます。

【完成事業】

- 富山県警察機動隊新営工事（富山県）P3-10
- 円滑な交通を確保する都市計画道路小立野鈴見線（石川県）P3-14

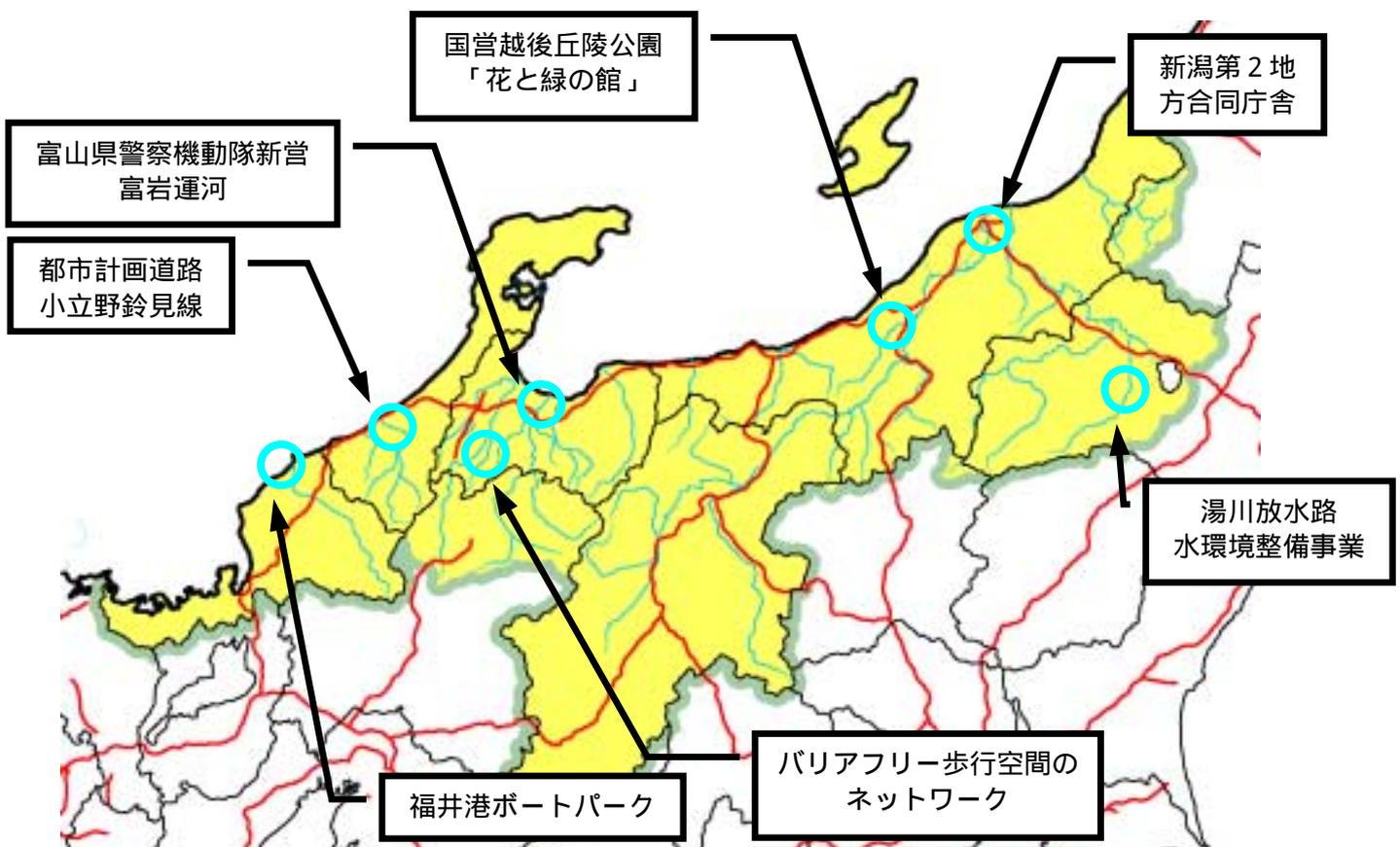
【新規事業】

- 国営越後丘陵公園で、「花と緑の館」の休憩棟に着手（新潟県）P3-5
- バリアフリー歩行空間のネットワーク整備、町道福野第6号線及び中部第41号線（富山県）P3-8
- 水辺環境と流域住民の生活環境の向上を図る福井港ポートパーク（福井県）P3-17

【暮らしやすい住環境の整備】

- 電線類地中化（CCBOX）の推進（新潟・富山・石川県） ...P3-3,7,12
- バリアフリー化された公共賃貸住宅の供給の推進（新潟・富山・石川県） ...P3-4,9,13
- 全国で初の整備局合同庁舎「新潟第2地方合同庁舎」（新潟県）P1-20
- 富岩運河における公園整備、河川整備、港湾整備【連携】（富山県）P3-9,10
- 水質を改善する湯川放水路水環境整備事業（福島県）P1-21

ボックス
ボックス



○福島県会津若松市

湯川放水路水環境整備事業(河道内樹木で作った木炭を利用)

・水質が悪化している湯川放水路で、平成17年度の完成を目指し、汚泥の除去や洪水時に障害となる阿賀川本川の河道内樹木で作った木炭による直接浄化施設の設置や河道整備等の水環境整備事業を実施しています。



下流の池には浄化効果のパロメータとして、きれいな水に生えるクレソンやセリを植えています。

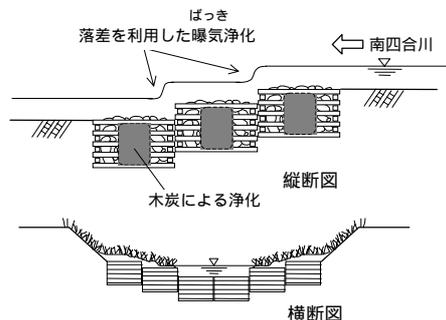
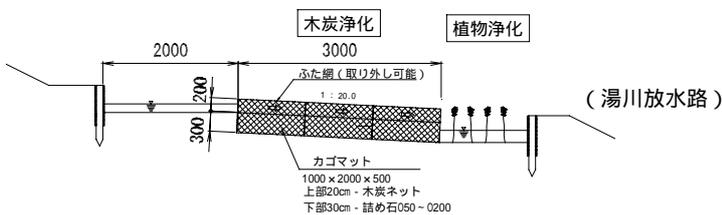


水質保全水路

(湯川放水路に流れ込む排水等を浄化する)

直接浄化施設

(湯川放水路に合流する支川を浄化する)



2 . 平成 1 3 年度予算

2 - 1 平成 1 3 年度予算総括表

(単位：百万円)

事 項	新潟県	富山県	石川県	山形県	福島県	長野県	岐阜県	福井県	平成13年度 当初(A)	平成12年度 当初(B)	倍率 (A/B)
河川関係	84,832	31,784	25,307	5,141	2,707	9,715	2,555	-	162,040	173,381	0.93
直轄	27,860	14,816	5,764	5,141	2,707	9,715	2,555	-	68,557	73,782	0.93
補助	56,972	16,968	19,543	-	-	-	-	-	93,483	99,599	0.94
道路関係	114,855	55,213	46,802	-	1,020	27	-	-	217,917	221,555	0.98
直轄	50,284	30,666	21,351	-	1,020	27	-	-	103,347	103,013	1.00
補助	64,571	24,547	25,451	-	-	-	-	-	114,570	118,542	0.97
港湾空港関係	42,557	8,402	5,507	-	-	0	-	4,261	60,726	61,036	0.99
直轄	29,975	5,474	2,296	-	-	0	-	1,301	39,046	37,225	1.05
補助	12,582	2,928	3,211	-	-	0	-	2,960	21,681	23,811	0.91
都市住宅関係	119,006	50,547	74,275	-	-	-	-	-	243,828	233,680	1.04
直轄	2,422	0	0	-	-	-	-	-	2,422	2,385	1.02
補助	116,584	50,547	74,275	-	-	-	-	-	241,406	231,295	1.04
官庁営繕関係	112	686	1,665	-	-	-	-	-	2,463	2,294	1.07
直轄	112	686	1,665	-	-	-	-	-	2,463	2,294	1.07

合計	361,362	146,631	153,555	5,141	3,727	9,742	2,555	4,261	686,974	691,946	0.99
直轄	110,653	51,642	31,075	5,141	3,727	9,742	2,555	1,301	215,835	218,699	0.99
補助	250,709	94,990	122,480	-	-	-	-	2,960	471,139	473,247	1.00

・端数処理のため、合計が合わない場合がある。

・平成 1 2 年度当初予算は、国土交通省分 3 ヶ月を含む。

2 - 2 平成13年度県別配分額

【直轄事業】

(単位：百万円)

区分	河川関係			道路関係			港湾空港関係			都市・住宅関係			官庁営繕関係			合計		
	本省配分	一括配分	事業費計	本省配分	一括配分	事業費計	本省配分	一括配分	事業費計	本省配分	一括配分	事業費計	本省配分	一括配分	事業費計	本省配分	一括配分	事業費計
新潟	22,660	5,200	27,860	33,445	16,838	50,284	29,975	-	29,975	2,422	-	2,422	0	74	74	88,502	22,112	110,615
富山	12,197	2,619	14,816	25,604	5,062	30,666	5,474	-	5,474	-	-	0	0	58	58	43,275	7,739	51,014
石川	4,566	1,198	5,764	16,872	4,479	21,351	2,296	-	2,296	-	-	0	1,582	27	1,609	25,315	5,704	31,019
山形	5,141	0	5,141	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	5,141	0	5,141
福島	944	1,763	2,707	1,020	-	1,020	-	-	0	-	-	0	-	-	-	1,964	1,763	3,727
長野	8,545	1,171	9,715	20	7	27	0	-	0	-	-	0	-	-	-	8,565	1,178	9,742
岐阜	2,555	0	2,555	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	2,555	0	2,555
福井	-	-	-	-	-	0	1,301	-	1,301	-	-	0	-	-	-	1,301	0	1,301
合計	56,606	11,950	68,557	76,962	26,386	103,347	39,046	0	39,046	2,422	0	2,422	1,582	159	1,741	176,618	38,495	215,113

【補助事業】

区分	河川関係			道路関係			港湾空港関係			都市・住宅関係			官庁営繕関係			合計		
	本省配分	一括配分	事業費計	本省配分	一括配分	事業費計	本省配分	一括配分	事業費計	本省配分	一括配分	事業費計	本省配分	一括配分	事業費計	本省配分	一括配分	事業費計
新潟	44,672	12,300	56,972	42,686	21,885	64,571	8,567	4,015	12,582	36,660	79,924	116,584	-	-	-	132,585	118,124	250,709
富山	12,219	4,749	16,968	18,618	5,929	24,547	2,448	480	2,928	18,120	32,427	50,547	-	-	-	51,405	43,585	94,990
石川	13,457	6,086	19,543	19,138	6,313	25,451	2,018	1,193	3,211	29,148	45,127	74,275	-	-	-	63,761	58,719	122,480
山形	-	-	-	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	0	0
福島	-	-	-	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	0	0
長野	-	-	-	-	-	0	0	0	0	-	-	0	-	-	-	0	0	0
岐阜	-	-	-	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	0	0
福井	-	-	-	-	-	0	1,467	1,493	2,960	-	-	0	-	-	-	1,467	1,493	2,960
合計	70,348	23,135	93,483	80,443	34,127	114,570	14,500	7,181	21,681	83,928	157,478	241,406	-	-	-	249,218	221,921	471,139

【一括配分内訳】

区分	河川関係			道路関係			港湾空港関係			都市・住宅関係			官庁営繕関係			合計		
	直轄事業	補助事業	事業費計	直轄事業	補助事業	事業費計	直轄事業	補助事業	事業費計	直轄事業	補助事業	事業費計	直轄事業	補助事業	事業費計	直轄事業	補助事業	事業費計
新潟	5,200	12,300	17,500	16,838	21,885	38,723	-	4,015	4,015	-	79,924	79,924	74	-	74	22,112	118,124	140,236
富山	2,619	4,749	7,368	5,062	5,929	10,991	-	480	480	-	32,427	32,427	58	-	58	7,739	43,585	51,324
石川	1,198	6,086	7,284	4,479	6,313	10,792	-	1,193	1,193	-	45,127	45,127	27	-	27	5,704	58,719	64,423
山形	0	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
福島	1,763	-	1,763	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1,763	0	1,763
長野	1,171	-	1,171	7	-	7	-	0	0	-	-	0	-	-	0	1,178	0	1,178
岐阜	0	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
福井	-	-	-	-	-	0	-	1,493	1,493	-	-	0	-	-	0	0	1,493	1,493
合計	11,950	23,135	35,085	26,386	34,127	60,513	0	7,181	7,181	0	157,478	157,478	159	0	159	38,495	221,921	260,416

- ・端数処理のため、合計が合わない場合がある。
- ・営繕費には、支出委任を含まない。

1 河川関係

(単位：百万円)

区分	平成13年度 当初(A)	平成12年度 当初(B)	前年比 (A/B)
治水	140,193	150,144	0.93
直轄	64,643	69,225	0.93
補助	75,550	80,919	0.93
河川	66,286	66,858	0.99
直轄	31,019	33,201	0.93
補助	35,267	33,657	1.05
ダム	25,162	33,926	0.74
直轄	9,232	12,211	0.76
補助	15,930	21,715	0.73
砂防	48,745	49,361	0.99
直轄	24,392	23,814	1.02
補助	24,353	25,547	0.95
海岸	8,875	8,975	0.99
直轄	2,633	2,630	1.00
補助	6,242	6,345	0.98
急傾斜地等	5,668	5,605	1.01
補助	5,668	5,605	1.01
特定治水	5,300	6,094	0.87
補助	5,300	6,094	0.87
住宅関連	1,818	2,140	0.85
補助	1,818	2,140	0.85
下水関連	3,482	3,954	0.88
補助	3,482	3,954	0.88
調査費	1,095	1,017	1.08
直轄	372	381	0.98
補助	723	636	1.14
建設機械整備費	117	159	0.74
直轄	117	159	0.74
災害復旧事業費	792	1,387	0.57
直轄	792	1,387	0.57
合計	162,040	173,381	0.93
直轄	68,557	73,782	0.93
補助	93,483	99,599	0.94

- ・平成12年度当初予算は、国土交通省分3ヶ月を含む。
- ・(項)附帯、(項)受託、下水道調査費は配分額が未確定なため含まない。

2 道路関係

(単位：百万円)

区分		平成13年度 当初(A)	平成12年度 当初(B)	前年比 (A/B)
一般道路		217,717	219,895	0.99
一般道路	一般国道	122,216	122,139	1.00
	直轄	89,733	89,357	1.00
	補助	32,483	32,782	0.99
	地方道	58,771	61,091	0.96
	交通安全	17,113	17,050	1.00
	直轄	6,650	6,703	0.99
	補助	10,463	10,347	1.01
	雪寒	13,794	13,931	0.99
	直轄	3,592	3,517	1.02
	補助	10,202	10,414	0.98
	沿道環境改善	1,881	1,876	1.00
	直轄	1,661	1,796	0.92
	補助	220	80	2.75
	調査費	496	493	1.01
	直轄	429	436	0.98
補助	68	57	1.18	
建設機械整備費	3,446	3,315	1.04	
直轄	1,283	1,204	1.07	
補助	2,163	2,111	1.02	
有料道路		200	1,660	0.12
地方道路公社等		200	1,660	0.12
合計		217,917	221,555	0.98
直轄		103,347	103,013	1.00
補助		114,570	118,542	0.97

- ・端数処理のため、合計が合わない場合がある。
- ・平成12年度当初予算は、国土交通省分3ヶ月を含む。
- ・附带、受託は配分額が未確定なため含まない。

3 港湾空港関係

(単位：百万円)

区分	平成13年度 当初(A)	平成12年度 当初(B)	前年比 (A/B)
港湾整備	52,440	51,852	1.01
直轄	37,368	34,805	1.07
補助	15,073	17,047	0.88
海岸	8,063	8,669	0.93
直轄	1,455	1,905	0.76
補助	6,608	6,764	0.98
空港整備	223	515	0.43
直轄	223	515	0.43
合計	60,726	61,036	0.99
直轄	39,046	37,225	1.05
補助	21,681	23,811	0.91

- ・ 端数処理のため、合計が合わない場合がある。
- ・ 平成12年度当初予算は、国土交通省分3ヶ月を含む。
- ・ 港湾整備（福井県）補助にはNTT-A、31（百万円）を含む

4 都市・住宅関係

(単位：百万円)

区分		平成13年度 当初(A)	平成12年度 当初(B)	前年比 (A/B)
都市整備関係		217,571	203,248	1.07
	直轄	2,422	2,385	1.02
	補助	215,149	200,863	1.07
下水道		140,996	132,496	1.06
	補助	140,996	132,496	1.06
都市公園		14,854	17,430	0.85
	直轄	2,411	2,376	1.01
	補助	12,443	15,054	0.83
市街地・道路環境整備		8,433	3,771	2.24
	補助	8,433	3,771	2.24
街路		53,170	49,437	1.08
	補助	53,170	49,437	1.08
その他		118	114	1.04
	直轄	11	9	1.22
	補助	107	105	1.02
住宅都市環境整備関係		26,257	30,432	0.86
	補助	26,257	30,432	0.86
住宅対策		17,137	16,647	1.03
	補助	17,137	16,647	1.03
都市環境整備		9,120	13,785	0.66
	補助	9,120	13,785	0.66
合計		243,828	233,680	1.04
	直轄	2,422	2,385	1.02
	補助	241,406	231,295	1.04

- ・ 端数処理のため、合計が合わない場合がある。
- ・ 平成12年度当初予算は、国土交通省分3ヶ月を含む。
- ・ その他；街路交通調査費

5 官庁営繕関係

(単位：百万円)

区分	平成13年度 当初(A)	平成12年度 当初(B)	前年比 (A/B)
官庁営繕費	1,741	822	2.12
特定国有財産整備費	0	434	0
支出委任	722	1,038	0.70
合計	2,463	2,294	1.07

- ・端数処理のため、合計が合わない場合がある。
- ・平成12年度当初予算は、国土交通省分3ヶ月を含む。

3 - 1 新潟県における主要事業

1) 河川関係

大河津分水洗堰改築事業（にしかなばらくんぶんすいまち西蒲原郡分水町）【完成事業】

老朽化が著しいことから改築した洗堰は平成12年5月に通水しました。平成13年度は残工事と周辺整備・資料館のリニューアルを行い一連の事業を完了します。



消流雪用水導入事業（きたうおぬまくんほりのうちまち北魚沼郡堀之内町）【新規着手事業】

県内屈指の豪雪地帯である堀之内町の与越川・旧与越川では冬期間の流量が少ないため、投雪した雪が堆雪して浸水被害が生じています。

本年度新規に、堆雪排除を目的として与越川と旧与越川に魚野川から消流雪用水1.0m³/sを導水し、冬期間の生活環境の改善を図る事業に着手します。

本年度は、用地買収に着手し、平成15年度の事業完成を目指します。



福島潟放水路（とよさかし豊栄市）【継続事業】補助

にいごうがわ新井郷川流域では、平成10年8月4日梅雨前線による出水により、床上380戸、床下1,845戸に及ぶ甚大な浸水被害が発生しました。そこで再度災害の発生を防止するため、平成14年度の通水を目指し福島潟放水路の整備を促進します。

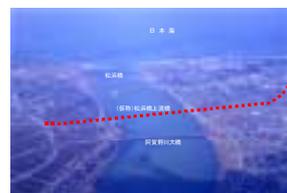
清津川ダム実施計画調査（みなみうおぬまくんゆざわまち南魚沼郡湯沢町）【継続事業】

清津川ダムは洪水調節や新規利水の供給等を目的として実施計画調査中です。本年度は、ダムにより影響を受ける地域の生活再建計画検討を進めるとともに、地形地質調査、治水利水計画の検討、自然環境調査を実施します。

2) 道路関係

一般国道113号松浜橋上流橋【新規事業】

まつはまばしじょうりゅうきょう松浜橋上流橋は、にいがた新潟市東部地域の交通混雑の解消を図るとともに、一般国道7号を補完しにいがた新潟空港、にいがたにしこう新潟西港およびにいがた新潟東港と新潟中心市街地との連携を強化することを目的とした、にいがた新潟県新潟市津島屋からにいがた新潟市名目所に至る、延長約3.1kmの道路です。



平成13年度より新規に事業化し、都市計画手続きを進め測量及び設計等を推進する予定です。

一般国道7号万代橋下流橋（地域高規格道路 新潟南北道路）【継続事業】

平成13年度は、用地買収及び柳都大橋の上部工事を促進し、柳都大橋を含む秣川岸IC～万代島IC間の延長約0.8kmについて、平成14年度の早期供用を目指し、工事を推進する予定です。



一般国道49号亀田バイパス（鷺ノ子交差点立体化）【部分完成事業】

平成13年度は、平成10年度より着手している鷺ノ子交差点（主要渋滞ポイント）の立体化工事を推進し、完成供用を行う予定です。



一般国道18号上新バイパス（三田交差点立体化）【部分完成事業】

平成13年度は平成10年度より着手している三田交差点（主要渋滞ポイント）の立体化工事を推進し、完成供用を行う予定です。



一般国道8号親不知防災【継続事業】

事前通行規制区間の緩和・解消を目指して、青海町親不知地区の防災対策事業を推進します。

一般国道49号揚川改良【継続事業】

事前通行規制区間の抜本的対策として、三川村揚川地区の危険箇所を迂回するバイパス事業を推進します。

一般国道17号三国防雪【継続事業】

冬期の雪崩対策を図るため、湯沢町三国地区の防雪対策（スノーシット[®]）事業を推進します。

一般国道116号有明大橋東詰交差点改良【完成事業】

新潟市有明の有明大橋東詰交差点において実施している、渋滞解消のための交差点改良工事を推進し、完成供用を行う予定です。

一般国道7号「道の駅神林」【完成事業】

平成5年にオープンした新潟県神林村牧ノ目の「道の駅神林」で、駐車スペースの拡張や道路情報提供施設、休憩施設の充実を図り、ドライバーの休憩施設、道路情報・地域情報の発信基地としての機能向上を図ります。

このリニューアルオープンを平成13年秋に予定しています。

電線類地中化【継続事業】

安全で快適な歩行空間の形成、都市景観の向上、災害に強い街づくりを目指し、電線類の地中化を推進します。

(8号：白根市、長岡市、上越市 49号：京ヶ瀬村 116号：新潟市)

一般国道253号三和安塚道路(地域高規格道路 上越 魚沼地域振興快速道路)【継続事業】(補助)

平成13年度は、浦川原地区および安塚地区の用地買収を進めるとともに、平成12年度に着手した浦川原1号トンネルを中心に改良工事を促進する予定です。



一般国道404号長岡東西道路(地域高規格道路 長岡 東西道路)【継続事業】(補助)

平成13年度は、設計協議を進めつつ、平成12年度に着手した西津町地内の用地買収を促進する予定です。



一般国道352号中永バイパス【完成事業】(補助)

平成13年度は、中永トンネルの前後区間の舗装工事を実施し、出雲崎町小釜谷から三島町中永間の延長約3.8kmを完成供用する予定です。



主要地方道中条紫雲寺線【継続事業】(補助)

日沿道の中条IC(仮称)のアクセス道路として整備を進めており、平成13年度は中条地区の用地買収及び工事を促進します。



主要地方道十日町当間塩沢線(交流ふれあい整備事業 大沢山トンネル)【継続事業】(補助)

十日町市と塩沢町の交流を拡大するための交流ふれあい整備事業です。平成13年度は大沢山トンネル内の舗装工事を概成し、照明設備等の整備を促進します。



市道中田原下箱井線(上越市)【継続事業】(補助)

当路線は上信越道上越高田ICと国道18号を結ぶ路線であり、平成13年度は用地買収及び工事の促進を図ります。

3) 港湾空港関係

新潟港国際海上コンテナターミナル：泊地-14m【継続事業】

新潟港東港地区において、増大する外貿コンテナ貨物に対応するため、コンテナターミナルの機能強化を図る泊地の整備を推進します。



新潟港万代島再開発事業【継続事業】

都市中心部に隣接した港湾内港地区の活性化を図るため、旅客船ターミナル、コンベンションセンター、ホテル等を核とする新たなウォーターフロント空間としてのまちづくりを推進します。



直江津港エネルギー港湾事業：防波堤【継続事業】

直江津港港口地区において、航行船舶の安全確保と、建設が予定されている火力発電所への燃料運搬を可能にする静穏度確保のため、防波堤の整備を推進します。



新潟港西海岸【継続事業】

新潟港西海岸地区においては、市街地の防護のため、失われた砂浜を復元し、隣接する海浜公園と一体となった快適な親水空間の創造を目指し、継続して整備推進を図ります。



4) 都市・住宅関係

【住宅】

特定優良賃貸住宅の供給の推進

特に中堅層を中心として増大している良質な賃貸住宅に対するニーズに的確に responding していくため、民間の土地所有者等による良質な賃貸住宅の供給を補完するため、地方公共団体が建設する賃貸住宅の供給を推進します。

同時に、都市部からのU, I, Jターン等による地方定住を促進し、地域の振興を図る事業でもあります。



特定公共賃貸住宅完成写真

【まちづくり総合支援事業】

柏崎市柏崎中央地区【継続事業】

柏崎中央地区は、柏崎市の「中心商業業務核」として市民活動の核となる地域交流施設の整備、バリアフリーに配慮した歩道整備、交通需要に対応した街路事業等の実施により、安全で快適な暮らしやすい居住地区の創造を推進します。



交流機能を有する核施設

【街路】

都市計画道路東南環状線【完了事業】

本路線は、五泉市街地の交通渋滞の解消を目的として、市街地の外周を環状する主要幹線道路です。また磐越自動車道へのアクセス道路としても重要な位置づけをされており、平成13年度に外郭環状のうち五泉市赤海～同市太田間の供用を目指し整備を推進します。

【公園】

国営越後丘陵公園【継続事業】

国営越後丘陵公園は、「天に学び、地に遊び、人に集う越後の里」を基本テーマに、自然環境を保全しつつ広域レクリエーションの拠点を目指し整備します。

平成13年度は、「花と緑の館」の休憩棟に着手します。また、平成14年度春には、「みどりの愛護」のつどいが開催されます。



整備イメージ

三条市総合運動公園【継続事業】

三条市総合運動公園は、丘陵地を含む豊かな自然の中で、スポーツレベルの向上や、健康増進等に対応し、市民の健全な心身を営む場・憩いの場として整備が進められています。

平成9年度に一部開園しており、引き続き整備を推進します。



公園の遊具で遊ぶ子供たち

3 - 2 富山県における主要事業

1) 河川関係

新型突堤整備事業（黒部市）【継続事業】

日本有数の侵食海岸である下新川海岸でも特に侵食の著しい生地先（家屋連担地域）の侵食や越波に対する安全性を確保するため、透過型有脚式突堤（新工法）を整備しています。

本年度は、突堤の制作を行い、平成14年度に1基の完成を目指します。

透過型有脚式突堤：供給土砂（沿岸漂砂）を遮断することなく波浪を制御し、急勾配海岸でも設置が可能なように考えられた新工法。

白岩砂防堰堤保全対策事業（上新川郡大山町・中新川郡立山町）【継続事業】

立山砂防の基幹堰堤である白岩砂防堰堤は、完成後約60年を経過し、右岸山腹の崩壊が著しくなってきたこと、また、現行基準に適合した安全な施設とするため、保全対策の検討を行い、平成11年度に工事着手しました。

本年度は右岸山腹の補強対策工事を推進します。



利賀ダム建設事業（東砺波郡利賀村）【継続事業】

利賀ダムは洪水調節、河川環境保全等のための流量確保、工業用水の供給を目的として平成5年から建設に着手しています。

本年度は、引き続き工事用道路の建設を促進し、生活再建対策に係わる区間を完成させます。

いたち川改修事業（富山市）【継続事業】補助

富山市の中心部を流れるいたち川では、富岩運河環水公園整備にあわせた整備を促進するとともに、河積が不足している箇所での河積拡大に努めます。また、地域住民に親しまれている河川空間の保全と生態系への配慮として、全断面魚道を有する床止め工やワンドの設置など、淵や瀬のある多自然型川づくりを進めています。

2) 道路関係

一般国道460号氷見高岡道路（能越自動車道）【継続事業】

一般国道460号高岡砺波道路（能越自動車道）【継続事業】

氷見高岡道路では、平成12年度に引き続き用地買収及び改良工事を推進する予定です。

高岡砺波道路では、平成12年7月に高岡ICから福岡IC間L=7.8kmを供用しました。平成13年度は、高岡北ICから高岡IC間の改良、橋梁工事を推進する予定です。



一般国道 8 号入善黒部バイパス【部分完成事業】

平成 13 年度は、引き続き工事を推進し、(仮称)新黒部大橋を含む前後区間、下新川郡入善町東狐～黒部市古御堂間延長約 L = 3.2 km の部分供用(暫定)を図る予定です。



一般国道 160 号氷見地区防災【継続事業】

事前通行規制区間の緩和を目指して、氷見市泊地先の防災対策事業を推進します。

一般国道 41 号猪谷楡原道路(地域高規格道路 富山高山連絡道路)【継続事業】

平成 13 年度は測量設計、設計協議を進め、用地買収に着手します。

一般国道 8 号新屋交差点改良【完成事業】

平成 13 年度は、富山市新屋の新屋交差点及び隣接の飯野新屋交差点において実施している、交通事故対策、渋滞解消に向けた交差点改良の完成を図る予定です。

電線類地中化【継続事業】

安全で快適な歩行空間の形成、都市景観の向上、災害に強い街づくりを目指し、電線類の地中化を推進します。(41号:富山市 156号:高岡市)

一般国道 359 号婦中西バイパス【継続事業】(補助)

平成 13 年度は、婦中町新町地区の用地買収を概成するとともに、暫定供用区間のうち吉住地区側から完成区間を延伸するよう舗装工事を促進する予定です。



一般国道 415 号富山東バイパス【新規事業】(補助)

富山東バイパスは、富山市の環状道路を構成し、富山伏木港と県東部地域や北陸自動車立山インターのアクセスを強化し物流の効率化を支援する道路で、JR 北陸本線の踏切を立体交差し安全で円滑な交通の確保を目的とした、富山市森から同市下飯野に至る延長約 1.8 km の道路です。

平成 13 年度より新規に事業化し、設計協議等に着手する予定です。

一般国道 304 号高窪バイパス【新規事業】(補助)

高窪バイパスは、富山県南西部と石川県金沢市を連絡するとともに、東海北陸自動車道福光インターと連絡し地域の活性化を支援する一般国道 304 号の県境部に位置し、幅員狭小・線形不良区間の解消を目的とした、延長約 0.9 km の道路です。

石川県側の東原バイパスと合わせて平成 13 年度より新規に事業化し、設計協議と用地買収に着手する予定です。

主要地方道高岡環状線（佐野地区）（地域高規格道路）【新規事業】（補助）

高岡環状道路）【新規事業】（補助）

高岡環状道路は、国道8号、156号、160号、415号等を連結し、高岡市街地の発生・集中交通を効率的に分散・導入する高岡市の環状道路を形成し、能越自動車道高岡インターチェンジとのアクセス強化を支援する地域高規格道路です。佐野地区は、国道8号と156号を連結する区間で



です。
平成13年度より新規に事業化し、用地買収に着手する予定です。

主要地方道黒部朝日公園線（交流ふれあい整備事業）
権蔵橋）【部分完成事業】（補助）

黒部市と入善町の交流を拡大するための、交流ふれあい整備事業です。平成13年度は、工事を促進して全線供用する予定です。



主要地方道富山立山公園線【継続事業】（補助）

常願寺川に新たに架橋する、渋滞解消を目的としたバイパス事業です。平成13年度は、（仮称）利田大橋の下部工事を促進します。



福野町北部地区（バリアフリー歩行空間ネットワークの整備事業）（補助）

本事業は、富山県福野町北部地区において、自転車歩行者道を新たに整備することにより、整備済み周辺歩道とのネットワーク化を図るとともに、高齢者や障害者にも安心して通行できるバリアフリーの歩行空間を形成するものです。

平成13年度は、町道福野第6号線及び町道中部第41号線を新規に事業化し、用地買収及び工事に着手する予定です。

3) 港湾空港関係

伏木富山港多目的国際ターミナル：岸壁(-14m)【継続事業】

伏木富山港伏木地区において、大型化する船舶への対応及び貨物需要の増大に対応するための岸壁整備を推進します。



伏木富山港旅客船ターミナル：岸壁(-7.5m)【継続事業】

伏木富山港新湊地区において、海王丸パークを核とした交流拠点を形成するため、旅客船バースを引き続き整備します。



伏木富山港^{ふがんうんが}富岩運河：緑地【継続事業】

伏木富山港富山地区において、都市公園事業と連携し、自然とふれあえる親水空間、県都富山の海の玄関口にふさわしいウォーターフロントの形成を図ります。



4) 都市・住宅関係

【住宅】

公営住宅の建替えの推進

わが国における平均寿命の伸長や出生率の低下等により今後急速に増加する高齢者の居住の安定を図り、加齢等による身体機能の低下等が生じた場合にも、基本的にそのまま住み続けることができるように、バリアフリー化（手すりの設置、床段差の解消等）された公営住宅の供給を推進します。



公営住宅団地完成写真

【まちづくり総合支援事業】

八尾町八尾地区【継続事業】

八尾町は、伝統や文化を色濃く継承している町ですが、近年、人口の減少や高齢化などにより中心市街地が衰退してきています。このため、町を縦断する井田川への架橋や道路、公園等を整備することで中心市街地の交流機能の強化と地域の活性化を図ります。

【街路】

都市計画道路^{くさじまにし}草島西線【継続事業】

富山市街地の西側に位置し、環状道路として富山市街地に流入する交通を分散し円滑な交通を確保する重要な路線です。これまでJR北陸本線を横断する地下道が供用され効果を上げており、早期の全線供用に向けて整備を推進します。



草島西線JR地下道（供用済）

【下水道】

入善町公共下水道・特定環境公共下水道【継続事業】

平成13年度の供用開始に向けた施設整備の促進を図ると共に、平成12年度から新世代下水道支援事業制度により、下水道管理用光ファイバーの整備を推進します。



下水道光ファイバー整備計画イメージ

【公園】

ふがんうんがかんすい

富岩運河環水公園【継続事業】

富岩運河環水公園は、富山の自然と歴史を活かし、県都のシンボルとなるよう水辺空間を中心に、自然と人間が調和した憩いの場として整備が進められています。

平成9年度に一部開園しており、引き続き整備を推進します。



公園の芝生広場で遊ぶ子供たち

5) 官庁営繕関係

富山県警察機動隊新営工事【完成事業】

現施設の老朽化が著しいため、全面移転とし、庁舎、宿舎、車庫、グラウンド等の整備を行います。

敷地周辺には、運転教育センターや富山市営アルペンスタジアム（野球場）が整備されており、富山県における災害時の活動拠点として整備が推進されつつある地区であり、当施設は災害時の活動拠点の主要な施設として位置付けられます。

本年度は、昨年度末に契約した工事を本格的に着工するものであり、平成13年度末の完成を目指します。



3 - 3 石川県における主要事業

1) 河川関係

小松地区改修事業（小松市）【継続事業】

全川大幅引堤を実施している梯川において、国指定重要文化財「小松天満宮」を核とした文化財と調和する地域づくりを目指し、国土交通省（川づくり）・石川県（道づくり）・小松市（まちづくり）が一体となって河川改修を実施しています。

本年度も引き続き用地補償等を実施し事業の進捗を図ります。

蛇谷下流水と緑の溪流整備工（石川郡吉野谷村）【完成事業】

蛇谷流域は裸地・崩壊地が多く、また河床には不安定土砂が堆積していることから、洪水時には尾添川本川への多量の土砂流下の恐れがあります。そのため、上流からの流送土砂の調節を図ることを目的として、平成10年度より2基の砂防堰堤に着手しています。

本年度は事業完成に向け、蛇谷下流第3号砂防堰堤の整備を推進します。

笹川地区特定利用斜面保全事業（鳳至郡柳田村）【継続事業】補助

柳田村笹川地区において人家等を崖崩れから守るため実施している急傾斜地崩壊対策事業の促進を図ります。本地区では、崩壊の危険な地山を切土し平地を創出することにより、がけ災害の防止、統合小学校の建設、避難場所の創設を行う整備を行います。



2) 道路関係

一般国道8号金沢東部環状道路（地域高規格道路 金沢外環状道路）【部分完成事業】

平成13年度は、改良・橋梁工事及び卯辰トンネル、森本トンネルの工事を推進するほか、今町JCT～梅田IC間の延長L=1.3kmの供用を行う予定です。



一般国道8号小松バイパス【継続事業】

平成13年度は、12年度に引き続き埋蔵文化財発掘調査及び、未供用区間の改良、橋梁工事を促進し早期全線供用に向けた整備を推進する予定です。



一般国道159号鹿島バイパス【全線完成事業】

平成13年度は、改良・舗装工事を促進し、鹿島郡鹿島町高畠～羽咋市四ツ柳間延長約2.2kmを供用し、延長約13.3km全線完成供用を図る予定です。



一般国道160号七尾地区防災【継続事業】

事前通行規制区間の緩和を目指して、七尾市^{ななお}庵^{いおり}地先の防災対策事業を推進します。

一般国道8号^{おきまち}沖町^{じほ}自歩道^{どう}【新規着手事業】

小松市^{こまつ}沖町^{おきまち}で歩行者・自転車の安全確保を目的に誰もが安心して利用できる幅の広い歩道を整備する事業に着手します。



電線類地中化【継続事業】

安全で快適な歩行空間の形成、都市景観の向上、災害に強い街づくりを目指し、電線類の地中化を推進します。（8号：小松市^{こまつ} 157号：金沢市^{かなざわ}）

一般国道249号^{おおたに}大谷道路^{おおたに}【継続事業】（補助）

平成13年度は、若山大橋^{わかやま}（仮称）に本格着工するとともに、若山町^{わかやま}地区の改良工事を促進し、そのうち現道拡幅部分の延長約0.4kmについて供用を図る予定です。



一般国道249号^{おまき}小牧拡幅【完成事業】（補助）

急カーブの解消と冬期交通の安全確保を図るべく、平成13年度は、改良工事を実施し中島町^{なかしま}小牧^{おまき}地区の延長約0.5kmを完成供用する予定です。

一般国道304号^{ひがしはら}東原バイパス【新規事業】（補助）

東原バイパスは、石川県金沢市と富山県南西部を連絡するとともに、東海北陸自動車道^{ふくみつ}福光インターと連絡し地域の活性化を支援する一般国道304号の県境部に位置し、幅員狭小・線形不良区間の解消を目的とした、延長約1.2kmの道路です。

富山県側^{たかくぼ}の高窪バイパスと合わせて平成13年度より新規に事業化し、設計協議等に着手する予定です。

主要^{まっとう}地方道^{のけせん}松任宇ノ気線（地域高規格道路 金沢外環状道路^{かなざわそとかんじょう} 海側幹線）【部分完成事業】（補助）

金沢外環状道路（海側幹線）側道部の事業です。平成13年度は、用地買収及び工事を行い、一部暫定供用（側道部片側）する予定です。

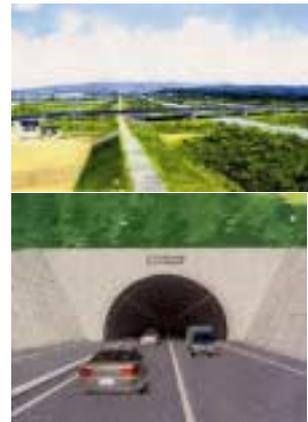


市道^{あかつち}赤土^{かんのどう}観音堂線（地域高規格道路 金沢外環状道路^{かなざわそとかんじょう} 海側幹線）【継続事業】（補助）

金沢外環状道路（海側幹線）側道部の事業です。平成13年度は、工事の促進を行い、一部暫定供用（側道部片側）する予定です。

主要地方道^{かなざわこまつ}金沢小松線（辰口橋^{たつのくちばし}）【継続事業】（補助）

現辰口橋を架替する、渋滞解消を目的とした事業です。平成13年度は、橋梁下部工を促進するとともに上部工に着手する予定です。



一般県道^{しからくせい}志賀鹿西線（交流ふれあい整備事業 眉丈山^{びじょうざん}トンネル）【継続事業】（補助）

鹿西町・鹿島町・鳥屋町と志賀町方面の交流を拡大するための交流ふれあい整備事業です。平成13年度は、トンネル本体の工事を促進します。

3) 港湾空港関係

金沢港航路泊地：水深-10m【継続事業】

金沢港大野地区において、大型化する航行船舶の安全を確保するため、引き続き航路泊地の拡幅浚渫を実施します。



七尾港多目的国際ターミナル：岸壁・泊地（-13m）【継続事業】

七尾港太田地区において、木材需要の増大と船舶の大型化に対応するため、引き続き岸壁と泊地浚渫整備を推進します。



輪島港（避難港）防波堤【継続事業】

輪島港輪島崎地区において、荒天時に船舶が避難できる水域を確保し、沿岸海域の航行船舶の安全確保のための防波堤整備を推進します。



4) 都市・住宅関係

【住宅】

シルバーハウジング・プロジェクトの推進

手すりの設置、段差の解消、緊急通報システム装置など高齢者の安全や利便に配慮した設備・仕様とし、住宅とあわせて高齢者生活相談所の整備や入居高齢者に対する生活指導・相談、緊急時対応等の生活を援助するLSA（生活援助員 厚生労働省と連携）を配置し、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう十分に配慮された住宅の供給を推進します。



広い廊下



手すりの設置



段差の解消



緊急通報装置

【まちづくり総合支援事業】

七尾市七尾駅前地区【継続事業】

七尾駅前地区は、能登の中核都市にふさわしい顔をもった中心市街地の形成を図り、みち・かわ・まちなみが一体となった魅力的で、地域住民はもとより、若者、観光客等の来街者にも支持され、元気で活気がみなぎるまちづくりを推進します。



府中七尾駅線整備イメージ

【街路】

都市計画道路小立野鈴見線こたつのすずみ【完成事業】

金沢市の中環状道路を構成しており、小立野台地と市街地を開削トンネル及び橋梁で最短に結び、円滑な交通の確保を図ります。9月開催の全国都市緑化いしかわフェアにあわせ完成供用される予定です。



小立野鈴見線完成予想図

【下水道】

金沢市公共下水道【継続事業】

金沢駅周辺では、旧市街地の合流式下水道区域において、都市化に伴う雨水流出量の増大から、集中豪雨時に周辺の低地で浸水被害が発生しています。今後の浸水被害に対応するため、金沢駅周辺において雨水を貯留する、雨水増補幹線・雨水ポンプ場の整備を推進します。



金沢駅周辺で工事が進む雨水増補管

【公園】

小松運動公園【継続事業】

小松運動公園は、野球場・陸上競技場等施設を中心に、また、隣接する医療福祉施設と一体に整備し、市民や県全体の競技施設の振興と、レクリエーション活動の場として整備が進められています。

平成6年度に一部開園しており、引き続き整備を推進します。



グランドゴルフを楽しむ老人会

5) 官庁営繕関係

小松地方合同庁舎新営工事【継続事業】

市内に散在する官署の集約合同化による行政サービスの向上を図るとともに、中心市街地活性化に資する官庁施設(まちづくりへの寄与)、環境配慮型官庁施設(グリーン庁舎)として整備を推進します。

本年度は、昨年度末に契約した工事を本格的に着工するものであり、平成14年度の完成を目指します。



3 - 4 山形県における主要事業

1) 河川関係

胡桃平砂防ダム（西置賜郡小国町）【継続事業】

当該流域は、昭和42年に発生した羽越災害時に大量の土砂が流出した土石流危険溪流です。平成10年8月の豪雨時においても主要地方道まで土砂流出があり、一時上流集落が孤立状態となりました。

このような土砂流出による災害から地域住民の方々の安全を守るため、胡桃平砂防ダムの本体工事に着手します。

横川ダム建設事業（西置賜郡小国町）【継続事業】

横川ダムは洪水調節、河川環境保全等のための流量確保、工業用水の供給、発電を目的として平成2年から建設中です。

本年度は、ダム周辺地域の生活道路となる主要地方道川西小国線付替工事の完成、供用を図るとともに、転流工事を促進します。



3 - 5 福島県における主要事業

1) 河川関係

滝坂地すべり対策事業（耶麻郡西会津町）【継続事業】

西会津町滝坂地区において、地すべり活動の活発化に伴う被害の発生を防ぐため地下水の排除などの対策工を講じ土砂の移動を抑えています。

平成13年度は地すべり機構解明のための調査と地下水排除のための集水井等の工事を推進します。

3 - 6 長野県における主要事業

1) 河川関係

岩野地区河道掘削（更埴市）【完成事業】

千曲川の沢山川合流点付近において河道断面不足から、平成11年8月14日に本川の水位が計画高水位を越え、沢山川で越水による浸水被害が発生しました。

同規模の出水に対し、浸水被害を解消するため千曲川本川の河道掘削を実施しており本年度完了します。



浦川第7号砂防ダム（北安曇郡小谷村）【継続事業】

浦川流域内には、明治44年に大災害を引き起こした、「稗田山の大崩壊」があります。このほか流域内には多量の土砂が堆積しており、過去幾多の土石流が発生し、多大な被害を与えてきました。最近では、平成7年7月出水でも大量の土砂を姫川本川に流出させています。

このような土砂流出による災害を防止するため、浦川第7号砂防ダムの早期完成を目指し事業を促進します。

3 - 7 岐阜県における主要事業

1) 河川関係

右俣谷第1号砂防堰堤耐震補強及び嵩上工（吉城郡上宝村）【継続事業】

右俣谷第1号砂防堰堤（昭和43年完成、高さ18m）は、地震に対して不安定となっており、また、上流部は平成10年8月の岐阜県・長野県境群発地震やその後の集中豪雨などにより荒廃が進んでいることから、地震に対して現行基準に適合した安全な施設に改築をするとともに嵩上げし、直下流の新穂高温泉街を保全するものです。平成12年度に工事用道路に着手しました。

本年度は、砂防堰堤本体工事に着手します。



3 - 8 福井県における主要事業

1) 港湾空港関係

敦賀港多目的国際ターミナル：岸壁（-14m）【継続事業】

敦賀港鞠山地区において、今後増加する貨物に対応するため、引き続き整備します。



敦賀港防波堤【継続事業】

敦賀港鞠山南地区において、港内静穏度の向上を図り、航行船舶の安全確保と荷役の効率化を図るため、引き続き防波堤の整備を行います。



福井港ボートパーク【新規着手事業】

福井港北地区において、プレジャーボートの保管施設を整備し、水辺環境及び流域住民の生活環境の保全・向上を図ります。

